

こんにちは！生活クラブです。2019 年度も**まるごと茨城**を開催します！
今回は**こだわりごまづくり**の第三回の報告です。



とは・・・

茨城の提携生産者と共に茨城での自給率向上を進めながら

生産現場を知る活動をしています。

2019 年度も継続して**こだわりごまづくり**を行います。

こだわりごまづくりとは・・・

・共有財産である種を守り続け、組合員、生産者が一丸となり茨城の地でごまを作り、茨城の組合員に供給します。

2019 年 6 月 1 日（土）**まるごと茨城「はたけの学校」** こだわりごまづくり

堆肥散布を開催！

2018 年度ごまを無事収穫して本年度も再生産する

ために畑へ堆肥散布を行いました。



まずは別の場所に移動です。堆肥を取りに来ました。10hの畑でおよそ2tの堆肥が必要になります。この山およそ半分の量です。2t作るのにおよそ10tの材料が必要で、有機栽培では材料集めが一苦勞です。

荷台を覗いたらトラックの荷台の中には何と「もみ殻」が入っていました。



来年使用する為の堆肥準備の為
1年かけてもみ殻を醗酵させま
す。来年、再生産する為の準備を
今から行なっています。組合員と生
産者が約束した食べる数を守る
(生産する)生産者の努力を知ること
が出来ました。



ローダーという重機で堆肥を
トラックに積んでいきます。



積み込み途中の堆肥断面写真で
す。堆肥中央と上段では堆肥の
色が違います。堆肥中央は 40℃
ほどになっていて微生物が一番活
発に活動しています。



堆肥を積込み、茨城町駒場の圃場に戻ってきました。圃場では畑いっぱい草が生えていました。



荷台付のトラクターに堆肥を積み込み畑全体に堆肥を散布します。

昨年立派にごまを成長させてくれた畑に感謝して堆肥で元に戻します。



堆肥散布と同時に草刈り
を行いました。道路脇も
きれいになりました。



畑全体に堆肥を散布した
らトラクターで耕します。
草も一緒に耕せば畑に戻
る為一緒に耕します。

草だらけだった畑がきれいに耕されていきます。



今年度は新たな試みとして単協独自品で取り扱っている土帰・土輝をロータリー2列分に散布しました。成長した時が楽しみです！



最後にもう一度トラクターで耕し綺麗な畑になりました！



「今年の目標約 100kg!」ごま収穫の
下準備をおこないました!
「今年のごまづくりに挑戦してみたい!」
という組合員は各ブロック事務局へお問
い合わせください。

6月5日(水) まるごと茨城

はたけの学校・こだわりごまづくり・マル千被覆

を開催します。お楽しみに!!